

# 第12回日中省エネルギー・環境総合フォーラム

## 循環経済分科会 アジェンダ

日時：2018年11月25日（日）13:30～17:30

場所：国家会議中心 208AB

メインテーマ：プラスチック問題に関するイノベーション

共同議長（モデレーター）：

中国側： 国家発展改革委員会 資源節約環境保護司 循環経済発展処処長 陸冬森

日本側： 経済産業省 産業技術環境局 資源循環経済課長 福地真美

時間	配分	内容 (敬称略) ※同時通訳
13:30～13:40	(10分)	<b>開会のご挨拶</b> 国家発展改革委員会 資源節約環境保護司 循環経済発展処処長 陸冬森 経済産業省 産業技術環境局 資源循環経済課長 福地真美
<b>1. 政府セッション</b>		
<b>日中両国のプラスチックゴミ減量および資源循環にかかる政策と実践</b>		
13:40～13:55	(15分)	<b>プラスチックゴミ汚染防止に関する中国での実践の推進</b> 国家発展改革委員会 資源節約環境保護司 循環経済発展処処長 陸冬森
13:55～14:10	(15分)	<b>日本の資源循環政策～海洋プラスチックごみ問題に貢献するプラスチック資源循環の仕組み～</b> 経済産業省 産業技術環境局 資源循環経済課長 福地真美
14:10～14:25	(15分)	<b>循環経済を発展させる天津市静海区の取組</b> 天津市静海区人民政府 静海区委員会常務委員・常務副区長 劉峰
14:25～14:35	(10分)	<b>質疑応答</b>
<b>2. 企業セッション</b>		
<b>生分解性プラスチック、廃プラスチック資源循環、新型ビジネスモデル等の実践</b>		
14:35～14:50	(15分)	<b>中国のバイオマテリアルおよび生分解性プラスチックの現状と発展動向</b> 中国プラスチック協会 生分解性プラスチック専門委員会 秘書長 翁雲宣
14:50～15:05	(15分)	<b>製造工程における樹脂ベレット漏出防止の取組み</b> 日本プラスチック工業連盟 専務理事 岸村小太郎
15:05～15:20	(15分)	<b>プラスチック削減における環境配慮型プラスチックの応用</b> 山東天社環境科技有限公司 理事長 王麗紅
15:20～15:35	(15分)	<b>カネカ生分解性ポリマー-PHBH™の開発</b> 株式会社カネカ 新規事業開発部 BDP市場開発グループ 幹部職 池奥史朗
15:35～15:45	(10分)	<b>質疑応答</b>
15:45～15:55	(10分)	<b>コーヒーブレイク（ネットワーキング）</b>
15:55～16:10	(15分)	<b>菜鳥ネットワークのグリーン物流の模索と実践</b> 菜鳥ネットワーク広報事務部総経理 韓曦
16:10～16:25	(15分)	<b>廃プラスチックからの水素生産に係る取組み</b> 昭和電工株式会社 川崎事業所製造部 次長 特命プロジェクト担当マネージャー 栗山常吉
16:25～16:40	(15分)	<b>デリバリーサービスの持続的発展の新たな実践</b> 美団デリバリーサービス社会責任委員会 秘書長 楊碧聡
16:40～16:55	(15分)	<b>消費者巻き込み型のポリエステル繊維およびPETボトルリサイクルの取組み</b> 日本環境設計株式会社 代表取締役社長 高尾正樹
16:55～17:10	(15分)	<b>JFEエンジニアリング株式会社の循環経済都市構築の取組</b> JFE工程技術（北京）有限公司 董事長兼総経理 池松克紀
17:10～17:20	(10分)	<b>質疑応答</b>
17:20～17:30	(10分)	<b>総括発言</b> 経済産業省 産業技術環境局 資源循環経済課長 福地真美 国家発展改革委員会 資源節約環境保護司 循環経済発展処処長 陸冬森
17:30		<b>閉会</b>